

持続可能な排水機場の操作体制の確保に向けて 3回目のワークショップを開催します

六角川水系では、令和元年8月及び令和3年8月豪雨をはじめとした近年の激甚な水害や、気候変動による水害の激甚化・頻発化に備え、流域治水を計画的に推進するため「六角川水系流域治水協議会」で協議・情報共有を行っています。

今年2月より、上記取り組みの一環として、持続可能な排水機場の操作体制を地域で考えるためのワークショップを開催し、地域の皆様と意見交換を行ってまいりました。

この度、3回目のワークショップを以下のとおり開催しますのでお知らせします。

※6月28日に開催予定でしたが、天候不良により下記の通り変更します。

1 日 時：①令和6年8月7日（水）10時00分～11時30分
②令和6年8月7日（水）13時30分～15時00分

2 場 所：

①蔵堂入江排水機場：武雄市 椀島公民館（武雄市北方町大字芦原539）

②前満江排水機場：小城市 牛津公民館（小城市牛津町柿樋瀬1100-1）

※別紙「位置図」参照

3 参加機関：各排水機場操作員ほか地域住民の皆さま、
国土交通省 武雄河川事務所、佐賀県 杵藤土木事務所、
佐賀県 佐賀土木事務所、武雄市、小城市

4 取 材：受付は、開催場所で開始15分前から行います。
ワークショップは公開致しますが、撮影は冒頭のみで
お願いします。

【問い合わせ先】

六角川水系流域治水協議会

「排水機場の洪水時の安全な操作に関する実務者会議」事務局

代表：国土交通省 九州地方整備局 武雄河川事務所

技術副所長 吉田 美幸

管理課長 大村 健之

TEL：0954-23-5151（代表）

【ワークショップについて】

●第1回

令和6年2月5日（前満江排水機場）、2月6日（蔵堂入江排水機場）

排水機場を施設見学した後、地域の排水系統やタイムラインの必要性について意見交換しました。

●第2回

令和6年3月14日（前満江排水機場）、3月15日（蔵堂入江排水機場）

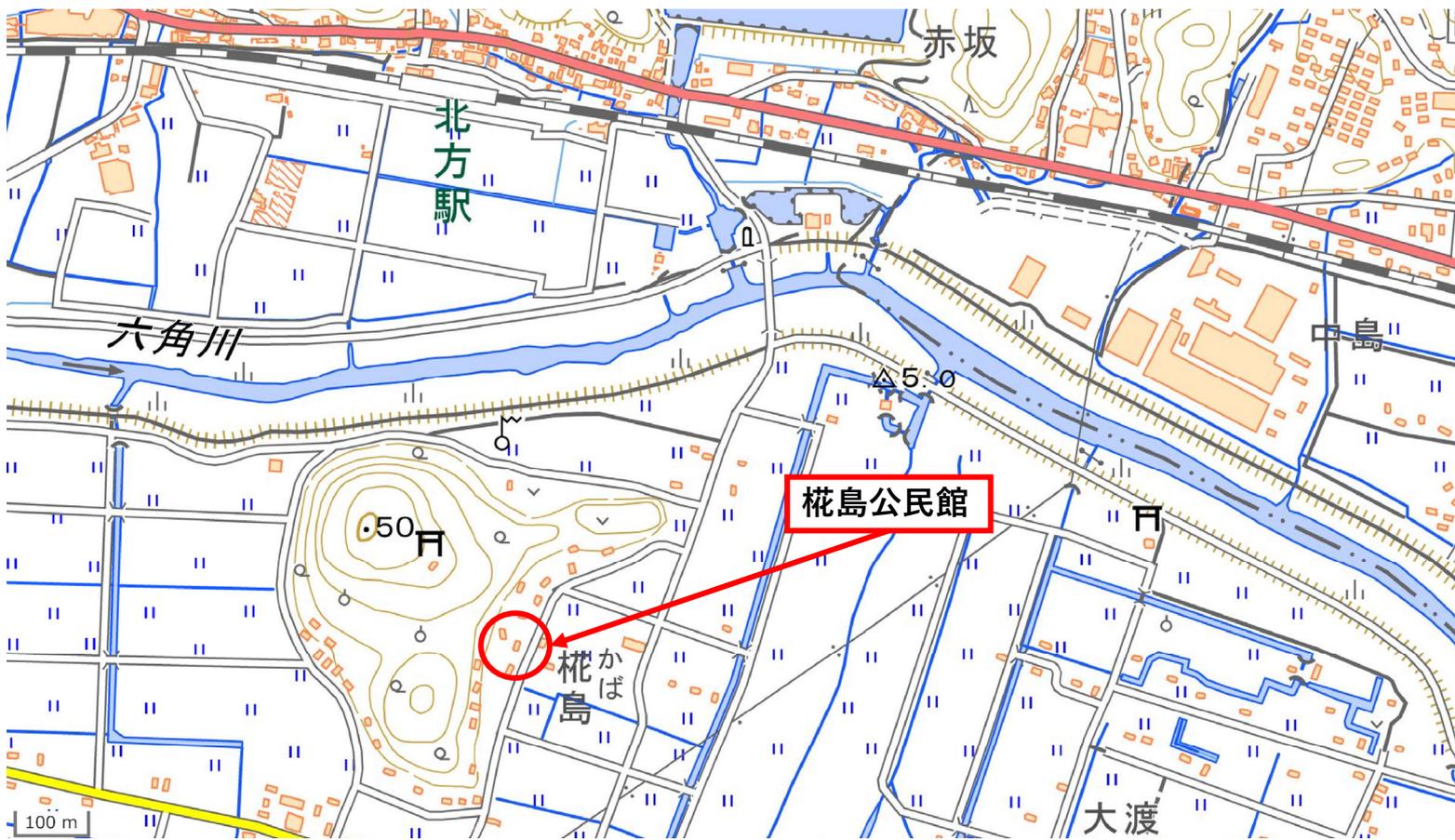
排水機場の操作状況の確認や、タイムラインを作るための意見交換を行いました。

●第3回（今回）

令和6年8月7日（前満江排水機場、蔵堂入江排水機場）

タイムライン（案）を読み合わせ、内容を確認します。

①位置図（8月7日（水）10時00分～）



②位置図（8月7日（水）13時30分～）

